

## 令和4年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和5年3月18日

### 1.本園の教育目標

①「健康」健康で明るく元気に満ちた子どもに ②「積極」素直で何事にも自分から進んで力いっぱい取り組む子どもに ③「協調」友だちと仲良く遊び、思いやりの心がわかる子どもに

### 2.本年度重点的に取り組む目標・計画

新型コロナウイルス感染症の影響が残る状況で、通常保育へ少しずつ戻りつつある中、感染拡大の対応を最優先に、安心安全な環境を整えながら、最善な方法を模索し、質の高い教育・保育を目指す。

### 3.評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	職員がシフトで交代になる場合に引き継ぎ事項を正確に行うことで、保護者との連絡の漏れが無いように引き続き重点的に取り組む。	B	職員間の引継ぎ意識の認識はかなり上がり、昨年度と比べると連絡漏れがかなり減ってきたように思います。引き続き取り組みが必要と思います。
2	パパさん先生などの保護者参加の保育に対して、現在の家庭状況の変化に対応した保育やネーミングを再度検討する。	A	パパママ先生にネーミングを変更し、お母さんの参加者が新たに加わり、保護者参加の保育として良い方向へ進んだと思います。
3	定員変更を行い、職員一人一人の役割や動きも変わることが予想されます。その中で質の高い保育を展開していく。	B	教職員にまだまだ戸惑いもあるようでした。今後もより良い取り組みを継続する必要があります。

評価(A→十分に成果があった B→成果があった C→少し成果があった D→成果がなかった)

### 4.総合的な評価結果

評価	理由
B	教職員が一致団結した結果、全ての項目で改善や積極的な取り組みが見られました。しかし、課題も単年度での達成は難しいと思われるものもありますが、引き続き積極的な取り組みが求められます。

評価(A→十分に成果があった B→成果があった C→少し成果があった D→成果がなかった)

## 5.今後取り組む課題

	課 題	具体的な取り組み方法
1	保護者連絡	引き続き職員がシフトで交代になる場合に引き継ぎ事項を正確に行うことで、保護者との連絡の漏れが無いように重点的に取り組む。
2	情報提供	園での乳幼児の様子を細かく知りたいとの要望があり、今まで以上に工夫して、保護者に対しての情報提供について取り組む。
3	安全管理	バスでの園児の置き去りや保育士の園児に対する虐待等の事件報道を受け、自園でも研修等を行い、安全管理をしっかりと行う。

## 6.学校関係者評価委員会(評議委員会を活用)の評価

本年度も一年を通してウイズコロナの年度となりました。徹底した感染予防は大変なことだったと察せられます。どの項目をとっても教職員の明るく、楽しく活動している様子がとても素晴らしいと感じました。また、園運営でも、多様化した保護者ニーズに対応しながら、独自の教育・保育を達成させる取り組みを熱心に積み重ねていると感じました。

保護者アンケート評価、公開保育における評価でも毎年高い評価が維持されています。今後も評価でいただいた意見を精査し、質の高い教育・保育に努力されることを望みます。